

Drug Information NEWS

薬がつくる えがお



薬剤部 医薬品情報室（内線7723） Vol. 1（2010年5月19日発行）

発刊によせて

薬剤部長 井関 健



薬物はそののみでは単なる化学物質ですが、医薬品情報が付加されて始めて「医薬品」としての価値を持つようになります。医療の質の改善が一層求められている中で、医薬品に関する情報は、現在では多様な手段を通じて比較的容易に入手することができます。しかし、情報がいくら新しくても、それ自身は情報の断片であることが多く、目的に合致する場合には役立ちますが、合致しない例に応用するには、入手しただけでは困難です。また、医療に関する情報は、必ずしも正の情報だけではなく「薬物相互作用」や「副作用」に関するものがありますが、これらは整理されずに氾濫した場合には、医療の質を混乱・低下させる原因となります。このよ

うなことを踏まえ、薬剤部では、この度薬物治療に役立つ医薬情報の提供を行うことを目標にDI広報誌を発行することにいたしました。

近年、「薬物治療に役立つ情報」として「医薬品情報」と「患者情報」が注目されています。しかしながら、それぞれを入手できたとしても、病院内で治療に役立つ医薬品情報として活用するためには、医療経済学的観点、対費用効果までも含めた情報の再構築と患者個々の状況に合わせた個別化が必要になります。「医薬品情報」と「患者情報」をより効果的に合体し「薬物療法に役立つ情報」として各診療科で活用できるように、適切に医薬情報を評価し、目的に合致するように再構築していきたいと考えています。

DI News の紹介

本紙は毎月5日に発刊していきます。次号は6月4日（金）の予定です。次号以降は以下のような内容を掲載していきます。

- ・ トピックス（新薬の紹介など話題性のあるもの）
- ・ よくある問い合わせ
- ・ Stop! インシデント（薬に関連する間違いやすい事例を紹介）
- ・ 薬剤部からのお知らせ
- ・ 薬剤部員の紹介

その他にも様々な企画を予定しています。本紙で取り上げて欲しい記事がありましたら、下枠に記載してありますメールアドレスまでお知らせください。

お役立ちサイト集

- ★ 医薬品医療機器情報提供ホームページ
添付文書や過去に発令された安全性情報を閲覧することができます。
<http://www.info.pmda.go.jp/>
- ★ m3.com（登録制）
有名な医療従事者専用サイト。
最新医療ニュースをハイライトで随時更新しています。
<http://www.m3.com/>



Staff Interview

薬剤師 長田 貴之



最後までお目通し頂きありがとうございます。耳鼻科で培った緩和の知識で、この病院にひとつでも多くの笑顔を生み出したい。そんな個人的な思いも込めつつ、本誌のサブタイトルに「薬が作る笑顔」を提案したのですが、いかがでしょうか。4月からは眼科にも介入させて頂く事になり、新しい出会いへの期待と、新しい仕事に気の引き締まる思いで日々を送っています。次回からこのコーナーでは、薬剤部の先生方の笑顔と、頂いたお話を紹介していきます。

編集委員：長田 貴之、林 えり子、水口 貴史、大崎 由美子、川岸 亨、笠師 久美子

ご意見、ご感想をお待ちしています kusuri@med.hokudai.ac.jp